

☆6月の図書館イベント☆

①英語多読キャンペーン☆

【期間:5/1~6/30】

多読リーディングマラソン 4219語を読み切ろう!

フルマラソン42.195km⇒4219語でゴール♪
(10語=1m換算)

*24頁×5冊程度でも達成可能(読書量 約40分)

易しいレベルからスタートしてみよう!

はじめるなら、今がチャンス!

☆完走者特典!☆

輸入菓子 (オランダ)
ファッシーニ サワーパワーベルト
抽選で10名に進呈



◇◇ 早稲田大学資料 ◇◇

最新イベントチラシ掲示中!

図書館階段ホールに早稲田大学掲示板を見てね☆

時事 問題

6月の時事の欄

栄養常識が変わった!

健康の鍵は「糖質」が握っているらしい!

従来の栄養学はカロリーベースの足し算引き算感覚だった。今や、栄養素が体内の細胞分子レベルで、どう代謝しているのかを、生化学や分子生物学の手法を駆使した「分子栄養学」で捉える流れに!

◀関連図書▶

■『甘いもの中毒 私たちを蝕む「マイルド・ドラッグ」の正体』宗田哲男/朝日新書 ■『うつ・パニックは「鉄」不足が原因だった』藤川徳美/光文社新書 ■『医者教える食事術最強の教科書』/牧田善二/ダイヤモンド社 ■『「代謝」がわかれば身体(からだ)がわかる』大平万里/光文社新書 ■雑誌『東洋経済5/26号 特集 医療費のムダ』東洋経済新報社



皆さんのリクエストが
図書館を豊かにします★

感性が若いね〜♪

「面白い本」や「旬な本」があります!

良かった本を一部ご紹介。

戦前では不道德だと禁書扱いの古典だった!

『とにかえばや物語』田辺聖子訳著/文春文庫



大納言家の若君と姫君は、美しい異母兄妹。実は男装・女装して宮中デビューしたトランスジェンダーだった。若君は女性であることを隠したまま政略結婚したが、偽りの生活が何度もバシそうになりハラハラする! 略奪愛での予期せぬ妊娠で、さらにぶっ飛んだ展開に! これが「男女入れ替わり物語」

の元祖。女性の社会的不自由さを嘆き、一方で男性へは恋愛三昧の無責任さを風刺した仕上がり。

高校生クイズに出そうなタイプの主人公!

『断層の森で見る夢は』(KZ Deep File シリーズ)



藤本ひろみ/講談社

名門男子校の中学生たちが明晰な頭脳で解決するミステリーシリーズ。本作では、南アルプスで合流するはずの友人の拉致や、同じ頃近くでヘリ墜落事故や人骨の出土という事件が発生。主役が中学生だからといって容赦しないサバイバル展開の上に、物語と無関係に見えた数々の事柄にも、科学や社会問題や歴史などの雑学的知識が含まれていて奥が深い! 一話完結なので、どの巻からでも楽しめます。(以上 千葉)

超!超!!大作!!!読み応えあり!

『図書館の魔女 第1~4巻』高田大介 講談社文庫



山で修行していた少年キリヒトは、王宮の命により、史上最古の図書館に暮らすマツリカに仕えることになる。マツリカは、国の中枢に食い込み政治的に大きな発言力を持ち、古今の書物をひもとき数多の言語を操って策を巡らせることから「魔女」と恐れられていた。しかし、彼女は自分の声を持たないうら若き少女だった。作者デビュー作にしてこの重量感・緻密な世

界観! 最終巻まで読破してください! ☆異色の続編『図書館の魔女 烏の伝言 上・下』図書館にあります。

神様稼業も楽しめない!?

『パーマネント神喜劇』万城目学/新潮社



1000年異動もなく神様の世界じゃ下っ端の神様のお勤めのお話。昇級やらノルマやらサラリーマン並みの仕事をこなしながらもそこは神様! 人間達の願い事叶えちゃうのだ。登場人物達はみんな不器用だけど一生懸命生きている人達ばかり。当の神様だって全知全能のかわいい神様では決していない。だけど妙に人間味溢れるところが愛おしい。最後は鼻の奥がツーン。まさにあの「吉本新喜劇」を彷彿させる人情ドラマだ☆ (以上 田中)

「本が好き!」な気持ちが一杯詰まっています!

『本を守ろうとする猫の話』夏川草介/小学館



『神様のカルテ』が有名な作者ですが、こちらは医療モノではなくファンタジー。祖父が亡くなって古書店を閉店することになった主人公が、人間の言葉を話す猫に案内され、本を守るために迷宮へ…。作者の本に対する熱い思いが伝わってくる作品です。また、随所に色んな作品が隠れていて発見するのも楽しい。ちなみに、夏川草介というペンネームは作者の大好きな作家(夏川漱石、川端康成、草野玄堂、芥川龍之介)から知ってました?

有楽町? いいえこちらは黄昏と境界の街、幽落町!?

『幽落町おぼけ駄菓子屋1~9』



蒼月 海里/角川ホラー文庫

このたび晴れて大学生となり、独り暮らしを始めることになった僕が紹介された物件は、東京都狭間区幽落町の古いアパートだった…。名前通り、そこは人間が住むところではなく、妖怪や幽霊が彷徨う不思議な町。大家さん兼、駄菓子屋の店主・水脈さん

に頼まれた僕は、死者の悩みを解決するお手伝いをするようになってしまった! 妖怪や幽霊は出て来ますが全く怖くなく、何故か懐かしくも感じられ、ほっこりします。怖がりサンでも安心して読めますよ。(以上 梅谷)

【過去のリクエスト例】

■『人生で大切なことは、すべて「書店」で買える。』千田琢哉/日本実業出版社 ■『ことも孫子の兵法』齋藤孝/日本図書センター ■『魔導書/ロモン王の鍵』護符魔術と72人の悪魔召喚術/青狼団/二見書房 ■『世界一周テート魅惑のヨーロッパ・北中南米編』吉岡友和/幻冬舎文庫 ■『ペンローズの<量子脳>理論 心と意識の科学的基礎をもとめて』ロジャー・ペンローズ/ちくま学芸文庫 ■『暇と退屈の倫理学』國分功一郎/太田出版 ■『顔二モマケス』水野 敬也/文響社 ■『「東大」「ハーバード」ダブル合格16倍速勉強法』本山勝寛/光文社文庫 ■『親が死ぬまでにしたい55のこと』親孝行実行委員会/アース・スター・エンターテイメント ■『フェイスニーそうじの神様が教えてくれたこと』鎌田洋 ■『iPhoneで撮影・編集・投稿 YouTube 動画編集養成講座』SHIN-YU/ソーテック社 ■『syunkon カフェごはん』山本ゆり/宝島社 ■『わたしたちは銀のフォークと薬を手にして』島本理生/幻冬舎 ■『か「く」「し」「ご」「と」「住野よる』/新潮社 ■『この嘘がほれないうちに』川口俊和/サンマーク出版 ■『眠れるラフツェル』山本文緒/角川文庫 ■『ダイヤモンドピラ』村田紗耶香/新潮文庫 ■『僕らの世界が終る頃』彩坂美月/新潮文庫 ■『吹奏楽の神様屋比久熱を見つめて 叱らぬ先生の出会いと軌跡』山崎正彦 /スタイルノート ■『2週間で体が変わるグルテンフリー健康法』溝口徹/青春出版社 ■『受験のシンセラ』和田秀樹/小学館文庫 ■『言葉屋』久米絵美里/朝日学生新聞社 ■『孤独の果てで犬が教えてくれた大切なこと』瀧森古都/SB クリエイト ■『罪の声』塩田武士/講談社 ■『恋しくて』村上春樹/中公文庫 ■『罪と罰』上下巻/ドストエフスキー/工藤精一郎訳/新潮文庫 ■『べにはこべ』パネロス・オツツイ/村岡花子訳/河出文庫

☆リクエスト 絶賛受付中☆
司書が図書館ポストにご希望を